

とちぎ夢大地応援団活動報告（11月27日実施）

佐野市 下秋山地区「山すその草刈り等」

佐野市下秋山町会主催のとちぎ夢大地応援団活動が11月27日、応援団員や県農村振興課等関係者10名と地元町会員ら12名の合わせて22名が参加して行われました。

同町会は、平成25年度まで4年間夢大地応援団活動を実施していましたが、ここ2年間は活動を休止していました。

公民館で行われた開会式では、松島平治町会長が「シカやイノシシの被害が深刻化している。今日はケガのないようによろしくお願ひしたい」とあいさつ。次いで関家学町会産業部長が作業内容を指示し、4班に分かれて地区内の山すそや秋山川沿いに設置された獣害防止柵周辺の草刈りを行いました。

作業のあとは、公民館で町会の女性たち手づくりの温かい味噌汁などが参加者に振る舞われました。また、昼食後の交流会では、参加者一人ひとりの自己紹介などが行われ、応援団員と地元の方たちの温かい交流が図られました。



応援団員を前に開会あいさつを行う松島下秋山町会長（右端）



秋山川沿いや山すその獣害防止柵周辺の草刈りを行う応援団員



「応援団員の皆さんのおかげで地区がきれいになった」昼食前に感謝の言葉を述べる松島町内会長



交流会で自己紹介を行う応援団員